

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】令和3年9月9日(2021.9.9)

【公表番号】特表2020-524141(P2020-524141A)
 【公表日】令和2年8月13日(2020.8.13)
 【年通号数】公開・登録公報2020-032
 【出願番号】特願2019-569454(P2019-569454)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 38/17 (2006.01)
 A 6 1 K 47/51 (2017.01)
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)
 A 6 1 K 38/48 (2006.01)
 A 6 1 K 45/00 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 C 0 7 K 14/47 (2006.01)
 C 0 7 K 19/00 (2006.01)
 C 1 2 N 9/66 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 38/17 Z N A
 A 6 1 K 47/51
 A 6 1 P 35/00
 A 6 1 K 38/48 1 0 0
 A 6 1 K 38/48
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 P 43/00 1 2 1
 C 0 7 K 14/47
 C 0 7 K 19/00
 C 1 2 N 9/66

【手続補正書】
 【提出日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

好酸球カチオン性タンパク質 (ECP) および好中球エラストラーゼ (ELANE) を含む、治療用組成物。

【請求項2】

ANXA6、DEFA、CASP3、ANXA6およびDEFA、ANXA6およびCASP3、または、DEFAおよびCASP3をさらに含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

ECP、ELANE、ANXA6、DEFA、およびCASP3を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記ECPおよびELANEが架橋されている、請求項1～3のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項5】

ECPが、SEQ ID NO:1のアミノ酸配列に対して少なくとも95%同一であるアミノ酸配列を

有する、請求項1～4のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項6】

ELANEが、SEQ ID NO:2のアミノ酸配列に対して少なくとも95%同一であるアミノ酸配列を有する、請求項1～5のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項7】

前記ECPおよびELANEが基材に結合している、請求項1～6のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項8】

前記基材がナノ粒子である、請求項7に記載の組成物。

【請求項9】

請求項1～8のいずれか一項に記載の組成物を含む、がんを処置するための医薬。

【請求項10】

前記がんが、膀胱がん、血液がん、骨がん、骨髄がん、脳/神経系がん、乳がん、結腸直腸がん、食道がん、胃腸がん、頭部がん、腎がん、肝がん、肺がん、鼻咽頭がん、頸部がん、卵巣がん、膵がん、前立腺がん、皮膚がん、胃がん、精巣がん、舌がん、または子宮がんである、請求項9に記載の医薬。

【請求項11】

前記組成物が0.001 mg/kg体重から10 mg/kg体重の間の用量で投与されるように、用いられることを特徴とする、請求項9または10に記載の医薬。

【請求項12】

第2の抗がん療法と組み合わせて用いられることを特徴とする、請求項9～11のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項13】

前記第2の抗がん療法が、化学療法、放射線療法、免疫療法、標的療法、または抗ホルモン療法である、請求項12に記載の医薬。

【請求項14】

CD95を切断するセリンプロテアーゼを含む、CD95分解によってがん細胞を死滅させるための医薬であって、該セリンプロテアーゼの有効量と該がん細胞が接触するように用いられることを特徴とする、医薬。

【請求項15】

前記セリンプロテアーゼがELANEである、請求項14に記載の医薬。

【請求項16】

前記セリンプロテアーゼが、(i) SEQ ID NO:3 (カテプシンG (CTSG)) に対して90%同一であるポリペプチド、(ii) SEQ ID NO:4 (プロテイナーゼ3 (PRTN3)) に対して90%同一であるポリペプチド、(iii) SEQ ID NO:5 (マウス好中球エラスターゼ (mELANE)) に対して90%同一であるポリペプチド、(iv) SEQ ID NO:6 (ブタ膵エラスターゼ (pELA1)) に対して90%同一であるポリペプチド、および/または、SEQ ID NO:8 (ラット膵エラスターゼ (rELA1/RPE)) に対して90%同一であるポリペプチドである、請求項14または15に記載の医薬。

【請求項17】

前記セリンプロテアーゼがpELA1である、請求項16に記載の医薬。

【請求項18】

前記セリンプロテアーゼが、プロテアーゼ活性を有するプロテアーゼ断片である、請求項14～17のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項19】

前記セリンプロテアーゼが融合タンパク質である、請求項14～18のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項20】

腫瘍内に投与されることを特徴とする、請求項14～19のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項21】

CD95分解によってがん細胞を死滅させる方法に用いるための、カテプシンG (CTSG)、プロテイナーゼ3 (PRTN3)、マウス好中球エラスターゼ (mELANE)、またはブタ膵エラスターゼ (pELA1) を含む1つまたは複数のポリペプチド成分を含む、CD95分解を標的にするプロテアーゼ組成物であって、該プロテアーゼ組成物の有効量と該がん細胞が接触するように用いられることを特徴とする、プロテアーゼ組成物。

【請求項22】

前記1つまたは複数のポリペプチド成分がmELANEを含む、請求項21に記載の組成物。

【請求項23】

前記1つまたは複数のポリペプチド成分がpELA1を含む、請求項21に記載の組成物。

【請求項24】

前記ポリペプチド成分が、基材またはターゲティングリガンドに結合している、請求項21～23のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項25】

前記基材がナノ粒子である、請求項24に記載の組成物。